

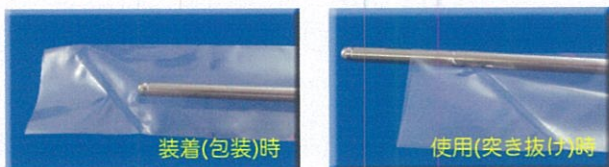
# 牛用受精卵移植器「モ1号」 “動物用”

cow embryo transplanter ... **mo-No.1**

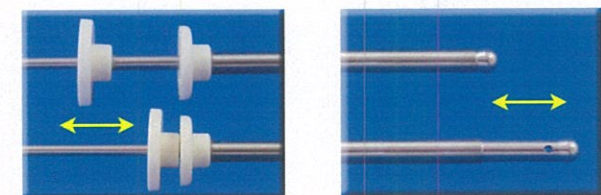


- シース管不要のステンレス製の移植器
- 0.25mLストロー管での受精卵移植用
- 包装：本体、内芯、押し棒が個別包装
- 梱包：本体 (20本)、内芯と押し棒 (各2本)

★ 本体に汚れよけ用カバーチューブをセットしました



★ ツバを動かすと、連動して先端の穴が開閉します

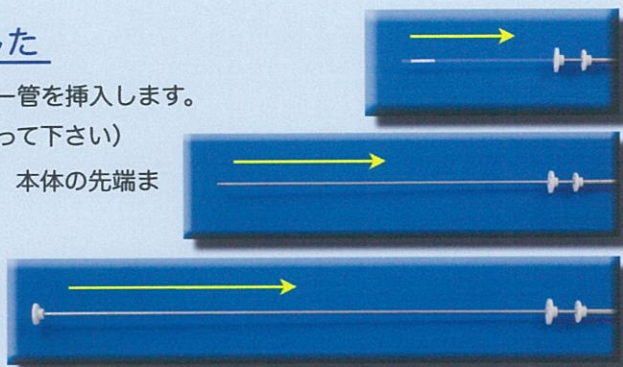


## 「モ1号」は、使い易く、衛生的で、廉価

- ◎ 外径3.6mmのステンレス管の本体は、細くてもしっかりした手応え。挿入しやすさと操作性を両立しています。
- ◎ 先端の受精卵を放出する穴が、開閉できます。移植器を子宮へ挿入する時は穴を閉じ、受精卵を放出する直前に穴を開いて下さい。挿入途中での穴詰りの心配がなくなりました。
- ◎ 本体に、汚れよけのカバーチューブをセットして、包装しました。いっしょに取り出して、そのまま使用して下さい。
- ◎ 移植作業をトータルに考えて、衛生的、効率的、シンプルに行なえるようにするため、本体を1回のみでの使用としました。

## 「モ1号」は、移植準備もシンプルになりました

- [1] 本体の包装（ツバの側）を開き、ツバ底の穴からストロー管を挿入します。  
(本体は移植作業の直前まで包装袋に入れたまま扱って下さい)
- [2] ストロー管の後ろから押し棒を挿入して、ストロー管を 本体の先端まで押し込みます。
- [3] 押し棒を抜き、代わりに内芯を差し込んで準備は終了。
- [4] 本体をカバーチューブを被せたまま、包装袋から取り出して、移植作業にとりかかって下さい。



## 「モ1号S」 (ショートタイプ) もあります

未經産牛への移植には、モ1号は長過ぎるというユーザーの声にお応えし、10cm 短いショートタイプ「モ1号S」を御用意しております。短い以外は「モ1号」と全て同じです。